



第46回九州インタークラブ競技大会

競技報告 (2016 / 10.13)

写真と記事 : M. Kikutake

「福岡雷山 GC」(福岡南部) が初優勝 逆転で大分 CC を下す



ベストグロス賞は 69 で 2 人
山出耕三 (祁答院=鹿児島北部)
梅田祐二 (司ロイヤル=熊本北部)

25 倶楽部チームが参加して 10 月 13 日、宮崎市の UMK カントリークラブ (6725 ヤ、パー72) で行われ、トータルスコア 373 の福岡雷山ゴルフ倶楽部 (福岡南部) が 2 位の大分カントリークラブに 3 打差をつけて初優勝した。

出場選手中のベストスコアに贈られるベストグロス賞は、3 アンダーの 69 をマークした山出耕三 (祁答院=鹿児島北部、写真㊦) と梅田祐二 (司ロイヤル=熊本北部、同㊦) の両選手が獲得した。



大林裕之（熊本空港）はエースを達成



また、この試合で大林裕之（熊本空港＝左写真）が2番（173ヤード、パー3）でホールインワンを達成し、開催コースから記念品が贈られた。

大会は連盟（GUK）主催競技の唯一の団体競技。1チームは学生・生徒を除く6人（うち55歳以上3人）で構成され、ベスト5人のトータルスコアで優勝を争う。11県地区で行われた今年の予選（各県地区競技大会）にはGUK加盟の計189クラブが参加。この中から、勝ち抜いた24クラブと開催クラブの計25クラブチームが本戦出場した。

この日の宮崎地方は曇りで気温21.6度、東北東の4風（正午現在）。このところの連盟競技は2週続けて雷雨や台風にもなう

強風雨の影響で競技日程が短縮されたが、この日は曇り、微風の絶好のコンディション。クラブの実力、名誉をかけた戦いとあって、応援団の熱も入り、盛り上がった大会となった。



2位・大分CC、3位・小倉CCは6人のスコア差

そんな中、福岡雷山は前半を10位タイで折り返したが、荒川英二（45）や竹本健太（34）、山内孝徳（60）ら若手からベテランまでが大崩れすることなく力を発揮、前半トップを走っていた大分に逆転した。376で大分CCと同スコアだった小倉カンツリー倶楽部（福岡北部）が、規定による6人全員のスコア比較で大分CCに2打及ばず3位だった。前年優勝の大博多カントリー倶楽部（福岡南部）は今年の九州シニア4位タイの大野徹二が72と健闘したが、他が精彩を欠き、380のスコアで8位に終わった。



（写真は左から、表彰される優勝の福岡雷山GC、2位大分CC、3位小倉CCの各チーム）



出場3度目での栄冠 福岡雷山ゴルフ倶楽部

“個性派集団、がチームのために結束

午前中は、前半でトータル3アンダーで回っていた大分が走っていたが、午後になると行方は混とん。そんな中でスルスルと抜け出してきたのが福岡雷山だった。

チームの特徴は「我がまま軍団」とキャプテンの太山哲成（62）だが、いわゆる個性派集団だ。「黙っていてもやる時はやるメンバー」であり、この大会でも九州ミッドアマ選手権優勝2回の実績を持つ荒川の71を筆頭に、その荒川と優勝を争う竹本が73とチームをリードし、ベテラン勢も今年還暦を迎えた九州シニア7位タイの山内孝徳やキャプテン太山らが4、5オーバーと大崩れすることなく踏みとどまった。「団体戦だから、自分が崩れて足を引っ張ってはいけない、というプレッシャーとの戦いだった」というが、見事に全員の力を結集して、勝利を手にした。

今回のメンバーは、1月からスタートした倶楽部の6回の研修会や倶楽部理事長杯、キャプテン杯などの成績を基に選抜。最終的には10月始めに行った開催コースでの練習ラウンドで決定した。

その研修会には45人が参加。「和気あいあいとした雰囲気」のなかでも、「サボれば落ちる」という厳しさがあるのだという。松本修研修会長は「出場3回目での優勝は本当にうれしい。選手も一生懸命に精進して頑張ってきた。歴史に残る優勝であり、来年に向かって精進していきたい」と喜びを口にした。

【ベストグロス賞】

「次はチームでの勝利を目指して」

山出耕三選手（51）（前半は4バーディーの32、後半1オーバーの37）快調に飛ばしてからの後半3番（パー4）で左に引っ掛けてのOBなどでトリプルボギー。その後7、8番の連続バーディーでカバーしたが、「あのホールだけが…」と悔やむ1打だった。しかし、全体で見れば「アイアンが切れていたし、パターもよかった」という。目指すのはやはり「チームでの勝利」

梅田祐二選手（46）（ボギーなしの3バーディー）アイアンの調子が良かった。これでパットが良ければ62～63ぐらいで行けた。普段のゴルフは緊張感が良くて楽しんでいるけど、この試合は、チームのために大たたきするわけにはいかんし、その緊張感が半端なくて嫌な試合。けど、スタートから「楽に行こう」と気持ちを持っていったのがうまくいった。